



目的・概要

- 群馬県が目指す幸福度の向上に向けて、県民幸福度の現状を「見える化」し広く県民に周知
- 幸福度と県の政策との関連性を分析し、今後の政策への活用を図る
- 昨年度に続き、2回目の作成

1. 構成

第1部

群馬県が目指す幸福度の向上

- 1.1 群馬県が目指す3つの幸福
- 1.2 幸福度向上に向けた主な取組
- 1.3 「新・群馬県総合計画」の評価検証

第2部

県民幸福度の現状と分析

- 2.1 幸福度指標化の考え方
- 2.2 主観的幸福感
- 2.3 19の政策分野ごとの分析

第3部

データ編

第2部での「客観的指標」のほか参考となる指標一覧

2. 分析の方法

県民幸福度の指標化

=

主観的指標

県民幸福度アンケート
令和3年12月に実施。
幸福実感や施策実感(19の政策分野別)などの調査結果

+

客観的指標

統計データ等
19の政策分野に係る統計データ

分析対象

主観的幸福感

- 全体傾向をつかむ
- 中長期的視点で確認

主観的指標

19の政策分野

- 個別の政策に活用
- 短期的視点でも確認

主観的指標

客観的指標

3. 今回レポートの特徴

- 経年変化の分析を追加
- 「新・群馬県総合計画」の評価検証と連動

4. 【参考】県民幸福度アンケート結果の概要

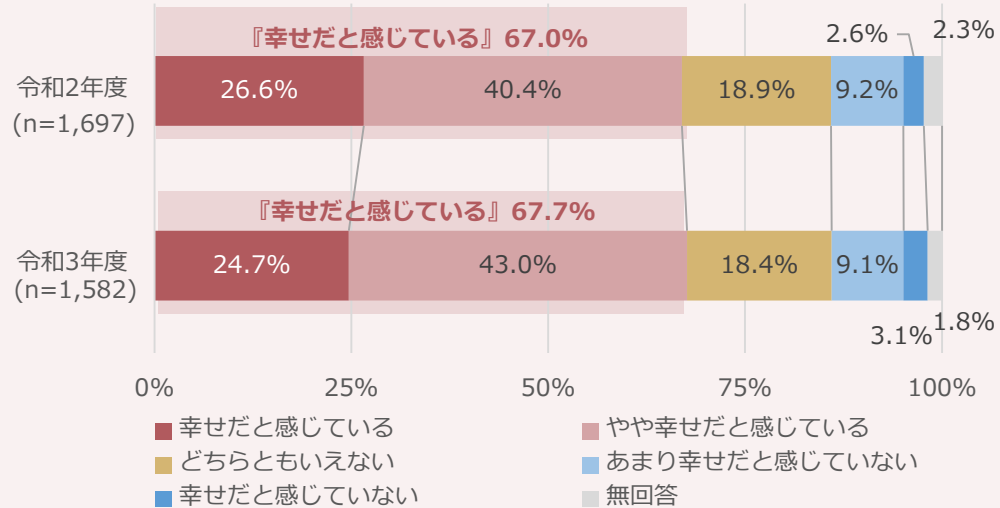
(1) 調査概要

| | |
|------------------|---|
| 調査対象 | 県内在住の満18歳以上の3,300人 |
| 調査期間 | 令和3年12月7日～12月24日 |
| 有効回答数 (有効回収率) | 1,582件 (47.9%) |
| 主な質問項目 | 幸福実感、満足感、幸せかを判断する際に重視した項目、群馬県に対する気持ち、19の政策分野別施策実感 |

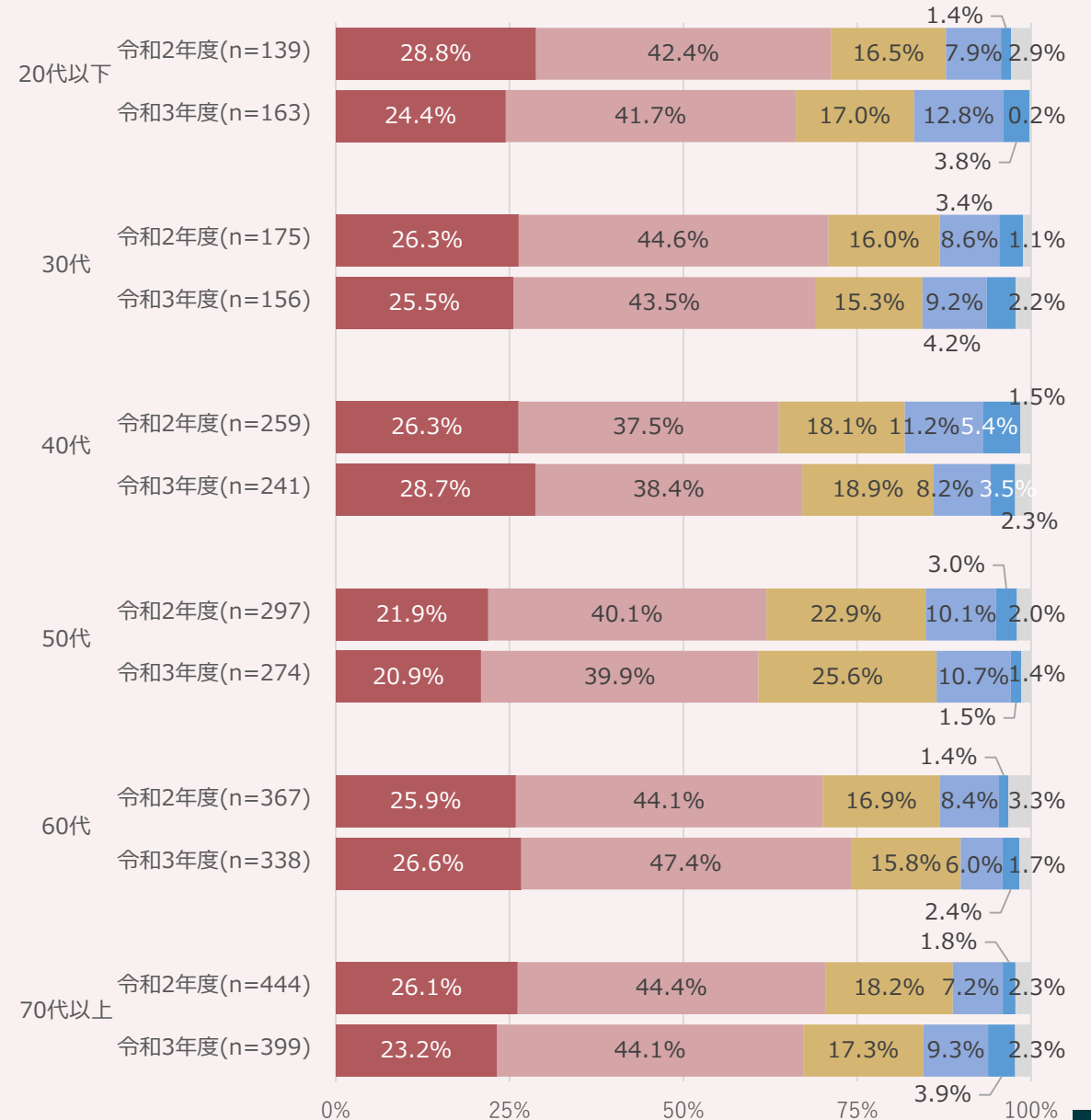
(2) 幸福実感

全体

- 令和3年度調査の『**幸せだと感じている**』（「幸せだと感じている」+「やや幸せだと感じている」）は**67.7%**。前年度は**67.0%**。
- 前年度から**横ばいの状況**。

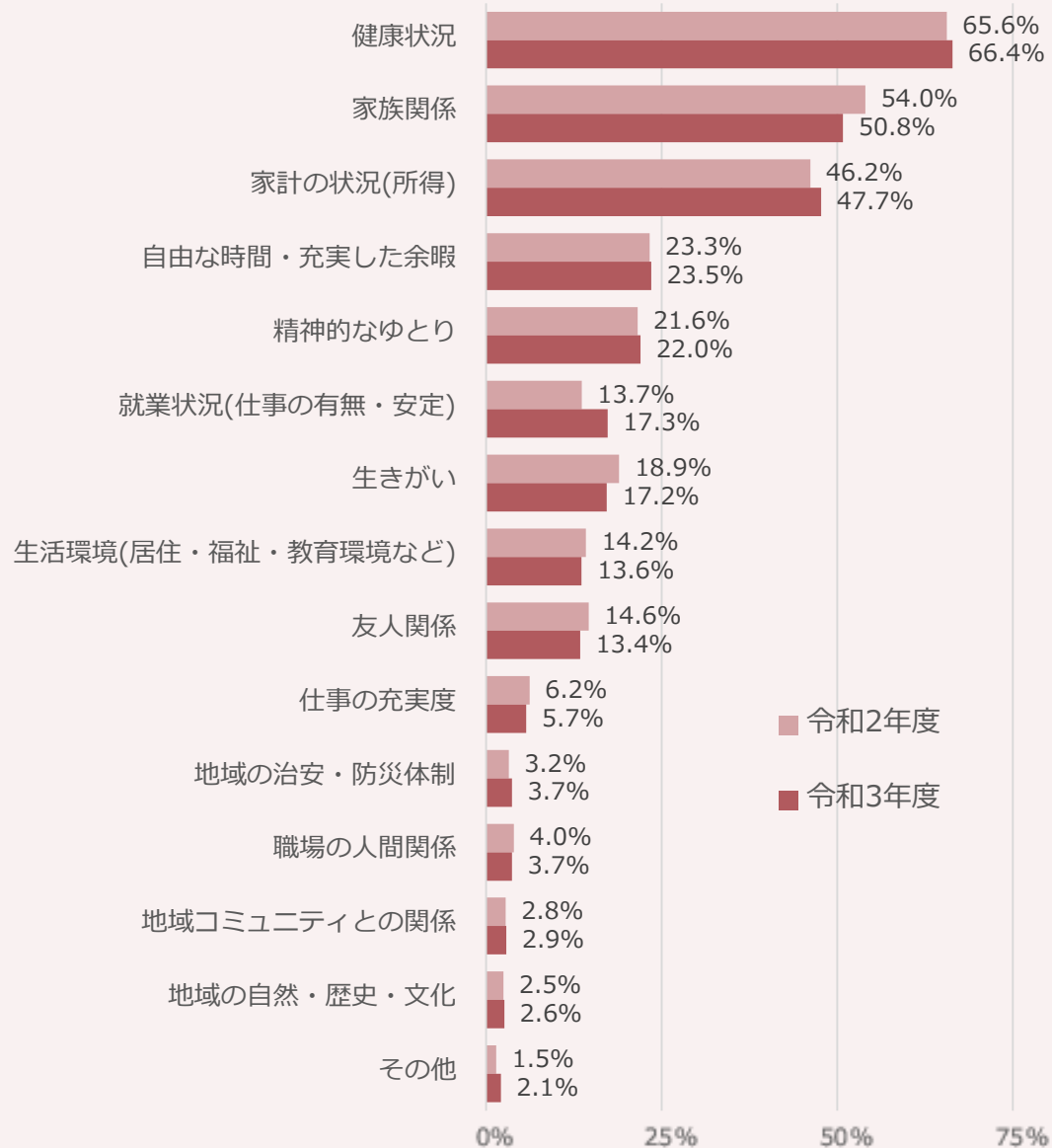


年代別



(3) 幸せかを判断する際に重視した項目

全体



年代別

| 20代以下(n=163) | | | 30代(n=156) | | |
|--------------|--------------|-------|------------|----------------|-------|
| 1 | 家計の状況(所得) | 40.8% | 1 | 家族関係 | 59.3% |
| 2 | 健康状況 | 39.1% | 2 | 健康状況 | 54.5% |
| 3 | 自由な時間・充実した余暇 | 34.9% | 3 | 家計の状況(所得) | 48.2% |
| 4 | 家族関係 | 33.9% | 4 | 自由な時間・充実した余暇 | 27.8% |
| 5 | 精神的なゆとり | 33.7% | 5 | 就業状況(仕事の有無・安定) | 27.4% |

| 40代(n=241) | | | 50代(n=274) | | |
|------------|----------------|-------|------------|----------------|-------|
| 1 | 健康状況 | 57.8% | 1 | 健康状況 | 71.4% |
| 2 | 家計の状況(所得) | 56.5% | 2 | 家計の状況(所得) | 55.5% |
| 3 | 家族関係 | 56.1% | 3 | 家族関係 | 47.5% |
| 4 | 就業状況(仕事の有無・安定) | 24.7% | 4 | 精神的なゆとり | 25.1% |
| 5 | 精神的なゆとり | 22.2% | 5 | 就業状況(仕事の有無・安定) | 23.9% |

| 60代(n=338) | | | 70代以上(n=399) | | |
|------------|-----------|-------|--------------|--------------|-------|
| 1 | 健康状況 | 78.2% | 1 | 健康状況 | 73.9% |
| 2 | 家族関係 | 52.2% | 2 | 家族関係 | 52.5% |
| 3 | 家計の状況(所得) | 48.4% | 3 | 家計の状況(所得) | 39.7% |
| 4 | 生きがい | 20.3% | 4 | 自由な時間・充実した余暇 | 22.9% |
| 5 | 精神的なゆとり | 19.9% | 5 | 精神的なゆとり | 16.8% |

- 前年度と同様、「健康状況」「家族関係」「家計の状況(所得)」が多く選択された。
- 年代ごとに重視する項目は異なる。

(4) 満足感

『満足している』と回答した割合が高い3項目

令和2年度

令和3年度

家族
関係

『満足している』

73.2% ▶ 71.9%

友人
関係

『満足している』

65.2% ▶ 63.2%

健康
状況

『満足している』

59.1% ▶ 58.8%

『満足していない』と回答した割合が高い3項目

令和2年度

令和3年度

家計の状況
(所得)

『満足していない』

34.7% ▶ 33.5%

精神的な
ゆとり

『満足していない』

27.5% ▶ 27.6%

自由な時間・
充実した余暇

『満足していない』

21.9% ▶ 24.2%

- 『満足している』(「満足している」+「やや満足している」)割合が高い項目
 - 家族関係(71.9%)
 - 友人関係(63.2%)
 - 健康状況(58.8%)
- 『満足していない』(「あまり満足していない」+「満足していない」)の割合が高い項目
 - 家計の状況(所得)(33.5%)
 - 精神的なゆとり(27.6%)
 - 自由な時間・充実した余暇(24.2%)
- 満足感が高い項目・低い項目の上位3項目は前年度と同じで、その割合にも大きな変化はない。

(5) 19の政策分野別 施策実感

| 分野 | 政策分野ごとの施策実感に関する設問 | 施策実感 | |
|----------|---|------|------|
| | | R2年度 | R3年度 |
| 1 地域政策 | 移住者を受け入れる土壌があると感じますか | 56.3 | 56.2 |
| | 近隣住民同士が困ったときには助け合える地域環境があると感じますか | 56.9 | 55.9 |
| 2 スポーツ | 運動やスポーツに取り組むことができる環境が整っていると感じますか | 58.7 | 57.0 |
| | 運動やスポーツを観戦する機会が充実していると感じますか | 48.3 | 48.8 |
| 3 文化 | 群馬の歴史文化に誇りを感じますか | 62.4 | 63.3 |
| | 芸術を鑑賞したり、文化活動に参加できる場が整っていると感じますか | 53.0 | 52.6 |
| 4 こども | 安心して子どもを産み育てられる環境が整っていると感じますか | 56.1 | 55.7 |
| | 子育てをしながら働き続けられる環境が整っていると感じますか | 43.3 | 49.3 |
| 5 生活 | 性別や年齢、障害の有無、国籍などにとられず、社会のあらゆる分野で個性と能力を発揮できていると感じますか | 46.5 | 46.9 |
| | ボランティアや市民活動に取り組みや社会であると感じますか | 48.9 | 49.6 |
| | 消費者としての安心・安全が図られていると感じますか | 60.9 | 59.4 |
| 6 健康 | 健診や生活習慣病対策など健康的な生活を送るための相談や指導を受けられる環境が整っていると感じますか | 57.8 | 58.9 |
| | 自主的な健康づくりを促すための支援が充実していると感じますか | 50.2 | 51.3 |
| 7 医療 | 必要な医療サービス（在宅医療なども含む）を受けられる体制が整っていると感じますか | 53.2 | 53.4 |
| | 救急医療体制が整っていると感じますか | 57.0 | 57.5 |
| 8 福祉 | 介護や支援が必要になっても、住み慣れた地域で安心して生活できる環境があると感じますか | 52.3 | 52.4 |
| | 悩みや不安、つらい気持ちを抱えた人がいつでも相談できる環境が整っていると感じますか | 42.8 | 41.9 |
| 9 環境 | 地球温暖化防止のため再生可能エネルギー（太陽光発電や水力発電などの普及や利活用がされていると感じますか | 46.3 | 44.2 |
| | ふだんの暮らしの中で食品ロスを減らすための行動（期限が近い商品の購入など）が定着していると感じますか | 43.3 | 43.2 |
| 10 森林・林業 | 公共施設や住宅などに県産材等の木材が使われていると感じますか | 41.5 | 40.9 |
| | 群馬県では、森林の管理や利用が適切にされていると感じますか | 42.8 | 44.3 |
| 11 農業 | 群馬県では、農林水産業の担い手の確保・育成が十分に行われていると感じますか | 40.4 | 40.9 |
| | 群馬県産の農林水産物がブランドとして評価され、県内外に販路が拡大していると感じますか | 53.0 | 50.9 |

上昇：令和2年度と比較し、令和3年度の施策実感が有意に上昇
 下降：令和2年度と比較し、令和3年度の施策実感が有意に下降

施策実感：設問に対する回答を点数化し（「感じる」を100点、「やや感じる」を75点、「どちらともいえない」を50点、「あまり感じない」を25点、「感じない」を0点）、その平均値を求めたもの。

| 分野 | 政策分野ごとの施策実感に関する設問 | 施策実感 | |
|-----------------|--|------|------|
| | | R2年度 | R3年度 |
| 12 産業経済 | 群馬県内の企業や職場では、働きやすい職場環境が整備されていると感じますか | 44.4 | 44.8 |
| | 群馬県には、十分な収入を得ることができる仕事があると感じますか | 40.7 | 41.5 |
| 13 観光・コンテンツ | 群馬県では、魅力ある観光地づくりが進んでいると感じますか | 49.8 | 49.6 |
| | 群馬県には、海外からの観光客にとって魅力的だと思う観光地があると感じますか | 57.2 | 58.1 |
| 14 県土整備 | 鉄道・バスなどの公共交通機関が利用しやすいと感じますか | 28.7 | 30.2 |
| | 自動車、自転車、徒歩等により、安全で快適な移動ができる道路空間が整備されていると感じますか | 45.1 | 44.8 |
| 15 防災・危機管理 | 地震、豪雨、暴風、火山噴火などの自然災害への防災・減災対策や火災への防火対策が進んでいると感じますか | 56.1 | 55.9 |
| | 災害時に必要な情報提供を受けられる体制が整っていると感じますか | 52.9 | 53.5 |
| 16 教育 | 子どもたちが自分の頭で未来を考え、率先して行動できる力を身につけられる教育がされていると感じますか | 46.3 | 45.6 |
| | 教育の充実を図るためにデジタルの活用を進める取組がされていると感じますか | 45.8 | 51.2 |
| 17 防犯・交通安全・食品衛生 | 治安がよく安心して生活できると感じますか | 66.7 | 66.1 |
| | 交通事故が少なく安全に生活できると感じますか | 51.7 | 51.3 |
| | 群馬県では、安心・安全な食品・農畜産物が提供されていると感じますか | 66.9 | 66.4 |
| 18 国際 | 外国人と日本人が国籍・民族・文化の違いを理解し、認め合って暮らすことができていると感じますか | 49.1 | 49.2 |
| | 群馬県の文化、産業、観光などの魅力が広く世界に発信され、認められていると感じますか | 45.2 | 45.5 |
| 19 行財政改革 | 行政手続きがデジタル化され、利便性が高まっていると感じますか | 42.3 | 44.4 |
| | 群馬県では、新たな価値やビジネスを創出するために、行政と民間が連携・協力する体制が整っていると感じますか | 40.8 | 42.1 |

- 施策実感が高い項目は、
 - 安心・安全な食品・農畜産物（66.4）
 - 治安（66.1）
 - 歴史文化への誇り（63.3）

- 施策実感が低い項目は、
 - 公共交通機関（30.2）
 - 県産材等の木材利用（40.9）
 - 農林水産業の担い手確保・育成（40.9）